

平成14年3月5日

少数台数のリコール届出の公表について（平成14年2月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成14年2月は下記のとおり6件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：トライアンフジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
2月7日	外-934	車名：トライアンフ 型式：SMTTE508等 通称名：ｽﾍﾞｰﾄﾞﾄﾘﾌﾞﾙ等	73	平成13年3月15日～ 平成13年7月25日
不具合の部位等	動力伝達装置において、クラッチケーブルのクラッチレバー側端部の金具部分の寸法が不適切なため、クラッチ操作時に当該部分が円滑に動かないものがあり、クラッチ操作の繰り返しによりケーブルが破断し、クラッチ操作ができなくなるおそれがある。			

2. 届出者：日産ディーゼル工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月14日	810	車名：ニッサンディーゼル 型式：KL-RP252GAN等 通称名：	50	平成12年8月23日～ 平成13年10月18日
不具合の部位等	ワンステップ床エアサスペンション装着車の前軸緩衝装置において、下側トルクロッドブラケットに溶接が不適切なものがあるため、亀裂が発生し、そのままの状態で使用を続けると、当該ブラケットが破損し走行不能となるおそれがある。			

3. 届出者：日産ディーゼル工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月14日	812	車名：ニッサンディーゼル 型式：KL-RP252GAN等 通称名：	47	平成12年8月2日～ 平成13年11月12日
不具合の部位等	標準床エアサスペンション装着車の前軸緩衝装置において、ラテラルロッドブラケットに溶接が不適切なものがあるため、亀裂が発生し、そのままの状態で使用を続けると、当該ブラケットが破損し走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月19日	811	車名：三菱 型式：GF-F41A等 通称名：ディアマンテ	81	平成13年9月26日～ 平成13年11月13日
不具合の部位等	4輪駆動車において、プロペラシャフトを支持するサポートベアリングのブラケットの溶接部に不適切なものがあるため、振動等により、当該ブラケットからプロペラシャフトが外れ、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落するとともに走行不能となるおそれがある。			

5 . 届出者：株式会社タダノ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月26日	816	車名：タダノ 型式：TR120 通称名：CREVO120	40	平成13年10月19日～ 平成14年2月8日
不具合の部位等	<p>原動機において、電子制御式燃料噴射ポンプ用の電気配線の配索が不適切なため、当該配線が燃料パイプ固定用ブラケットと接触するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、原動機の振動により配線の被覆が剥がれて短絡して原動機が停止し、再始動ができなくなるおそれがある。</p>			

6 . 届出者：ピー・エム・ダブリュー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月28日	外-936	車名：BMW 型式：R1150GS 通称名：BMW R1150GS	26	平成13年7月5日～ 平成13年9月4日
不具合の部位等	<p>前輪用制動装置において、ブレーキパイプの近くにある速度計用ケーブルを固定するケーブルホルダーのラバーグロメットの構造及び形状が不適切なため、当該ケーブルの振動により当該グローメットが削れ、当該ケーブルと当該パイプとが干渉することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプが損傷して、ブレーキ液が漏れて制動力が低下し、最悪の場合、制動力が失われるおそれがある。 備考：本届出は、平成13年11月8日「届出番号外-909」のリコール届出の際に、対象車の車台番号の範囲にもれがあったことから、これらの車両をリコール対象とするために、追加届出を行うものである。</p>			

〔参考〕

平成14年2月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	9件	5件	4件
輸入車	4件	2件	2件
計	13件	7件	6件

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 電話 03-5253-8111 (代表) (内線42352・42353) 03-5253-8597 (直通)
